

社会保障審議会 介護保険部会（第74回）	井上委員 提出資料
平成30年7月26日	

社会保障審議会 介護保険部会長
遠藤久夫 殿

2018年7月26日
一般社団法人 日本経済団体連合会
常務理事 井上 隆

大変恐縮ながら、所用により欠席いたしますので、本日の議題につきまして、下記のとおり意見を提出いたします。

記

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について、健康寿命の延伸、ひいては中長期的な医療、介護給付費の伸びの抑制に資する可能性があることを認識しており、検討の方向性そのものには理解を示すところです。

ただし、財源のあり方については、慎重な検討が必要です。例えば、全額公費負担で運営されている事業すべてを介護保険財源に移管する点については賛同しかねます。

また、今後、具体的な検討を進めるに先立ち、「介護予防・日常生活支援総合事業」の効果検証が不可欠です。同事業は、平成26年の制度改正により、2号保険料の負担割合を増加して実施しています。高齢者の健康づくり、予防の更なる推進に向けて、限られた財源を有効に活用する観点から、事業規模と事業内容について、一覧性をもって説明いただくとともに、当該事業を通じた要介護・要支援状態となることの予防、軽減もしくは悪化の防止に対する効果を検証し、開示していくことが今後の検討に向けて必要と考えます。

以上